

# まちの出来事

親睦を深め、元気作り

## 高齢者スポーツ大会

市内各地区の老人クラブのメンバーが団体競技を競い合う「第34回高齢者スポーツ大会」が6月29日、スポーツセンターで開かれました。参加した市内19クラブ、406人の高齢者が交流を深めました。

競技は、風船をうちわに乗せて走る「ふわふわリレー」など6種目で競い合い、今年も昨年に続いて「藻別福寿クラブ」が総合得点53点で連続優勝を飾りました。準優勝は



得点51点の「大山むつみ会」、3位は同43点の「大山みなみクラブ」という結果になりました。

## 犯罪の無い地域社会を築く 第59回 社会を明るくする運動

7月は法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の強調月間。紋別地区保護司会は「更生保護の日」の7月1日、市役所を訪ね、社会を明るくする運動への法務大臣メッセージを宮川市長へ手渡しました。

懇談ではモラル低下が著しい日本社会の立て直しには、幼少期からの家庭でのしつけが大切だとの認識で意見が一致。宮川市長は「根本から正していかねばならない」と述べ、社会を明るくする運動への協力を約束しました。

運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解

ダイナミックな演奏

## 北部航空音楽隊演奏会

オホーツク紋別空港開港10周年を記念した北部航空音楽隊の演奏会が7月8日、市民会館で開催されました。約800人が訪れ、ダイナミックな演奏を堪能しました。北部航空音楽隊は航空自衛隊三沢基地所属。主に青森・秋田・岩手の東北3県と北海道で音楽活動を展開しています。

この日は佐藤義政3等陸佐の指揮でクラシックからポピュラーまで幅広い選曲で演奏を披露しました。NHKの大河ドラマ「天地人」のテーマ曲では、歴史絵巻さながらのスケールの大きい曲想を見事に表現し、ティンパニーなど打楽器陣が生き生きと躍動して、来場者を魅了しました。



「目標を持つことが大切」

## 千葉真子さん陸上教室

世界陸上アテネ大会(97年)の女子1万メートルで、日本人長距離初となる銅メダルに輝いた千葉真子さんによる陸上教室と講演会が7月11日、スポーツセンターで開かれました。陸上教室には、小学生から高校生まで70人ほどが参加し、トップアスリートから成功の秘訣を学びました。

小学生時代はバイオリン、中学生時代はテニスに熱中。陸上との出会いは中学3年と遅く、駅伝大会の助っ人を頼まれたのがきっかけといえます。当初は補欠にも入れず、高校生になってからも1年半はひたすら練習の日々。高校3年の駅伝大会では失敗し、

思い切り泣いたといいます。しかしその悔しさをバネに成長し、日本の第一人者としてアトランタオリンピック(96年)出場も果たしました。

